

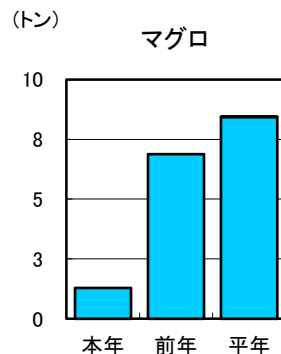
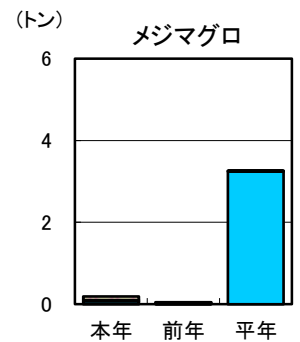
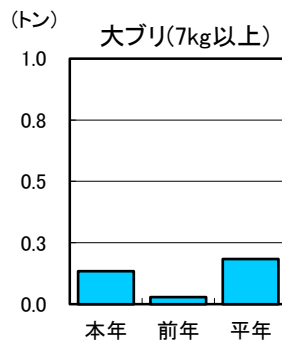
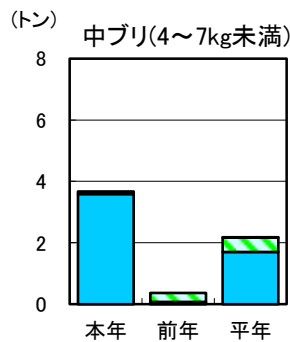
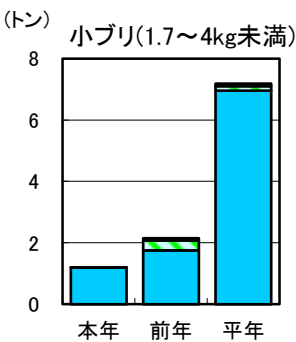
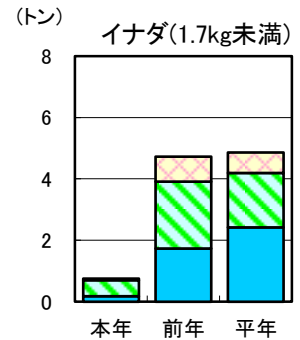
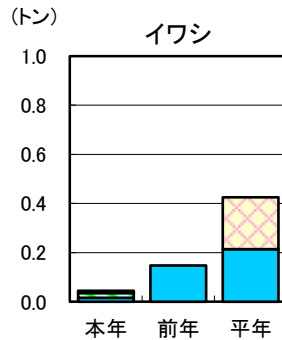
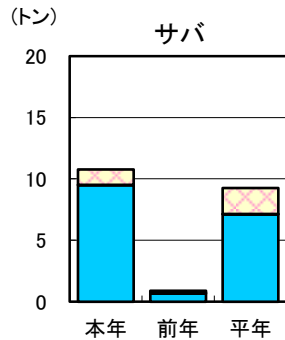
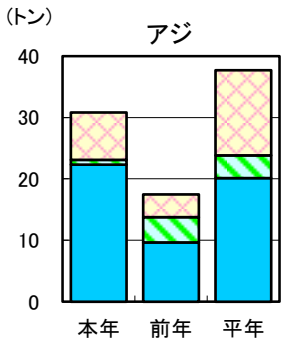
## ◎定置網

新潟県内主要定置網の水揚量(平成25年7月分)

単位:トン

| 魚種   | アジ   | サバ   | イワシ | イナダ | 小ブリ | 中ブリ | 大ブリ | メジマグロ | マグロ |
|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
| 両津湾  | 22.3 | 9.5  | 0.0 | 0.2 | 1.2 | 3.6 | 0.1 | 0.1   | 1.3 |
| 山北   | 0.2  | 0.0  | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0   | 0.0 |
| 岩船   | 0.6  | 0.0  | 0.0 | 0.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0   | 0.0 |
| 糸魚川  | 3.9  | 0.9  | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1   | 0.0 |
| 青海   | 3.7  | 0.4  | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0   | 0.0 |
| 計    | 30.8 | 10.8 | 0.0 | 0.8 | 1.2 | 3.7 | 0.1 | 0.2   | 1.3 |
| 前年   | 17.5 | 0.9  | 0.1 | 4.7 | 2.1 | 0.4 | 0.0 | 0.0   | 6.9 |
| 5年平均 | 37.7 | 9.3  | 0.4 | 4.9 | 7.2 | 2.2 | 0.2 | 3.2   | 8.4 |

| 魚種   | サワラ | サケ  | サクラマス | スルメイカ | ヤリイカ | マダイ | ヒラメ | その他  | 計     |
|------|-----|-----|-------|-------|------|-----|-----|------|-------|
| 両津湾  | 0.0 | 0.0 | 0.0   | 1.8   | 0.0  | 1.4 | 0.0 | 34.1 | 75.6  |
| 山北   | 0.0 | 0.0 | 0.0   | 0.0   | 0.0  | 0.0 | 0.0 | 0.2  | 0.5   |
| 岩船   | 0.2 | 0.0 | 0.0   | 0.0   | 0.0  | 0.0 | 0.0 | 1.7  | 3.1   |
| 糸魚川  | 2.3 | 0.0 | 0.0   | 0.0   | 0.0  | 0.2 | 0.1 | 5.0  | 12.6  |
| 青海   | 0.1 | 0.0 | 0.0   | 0.0   | 0.0  | 0.0 | 0.0 | 1.6  | 5.9   |
| 計    | 2.6 | 0.0 | 0.0   | 1.8   | 0.0  | 1.6 | 0.2 | 42.6 | 97.7  |
| 前年   | 0.9 | 0.0 | 0.0   | 6.2   | 0.0  | 1.2 | 0.4 | 60.0 | 101.5 |
| 5年平均 | 5.6 | 0.0 | 0.0   | 3.7   | 0.0  | 2.5 | 0.9 | 32.4 | 118.6 |



□南部(糸魚川・青海) □北部(山北・岩船) ■佐渡

- ・7月の水揚量は98トン、前年比96%、平年比(過去5ヶ年平均比)82%でした。
- ・アジは、前年を上回り、平年を下回りました。
- ・サバは、水揚げの少なかった前年を上回り、平年並みとなりました。
- ・イワシはほとんど水揚げがありませんでした。
- ・ブリ類では、中ブリは平年を上回りましたが、イナダ・小ブリ・大ブリは平年を下回りました。
- ・マグロ類では、メジマグロ、マグロともに平年を大きく下回りました。

◎まき網 (平成25年7月分)

単位:トン

|         | アジ | サバ | イワシ | イナダ | ブリ | その他 | 合計 |
|---------|----|----|-----|-----|----|-----|----|
| 新 潟     | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 6   | 6  |
| 柏 崎     | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  |
| 寺 泊     | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 0   | 0  |
| 計       | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 6   | 6  |
| 前 年     | 0  | 0  | 0   | 0   | 0  | 6   | 6  |
| 5 年 平 均 | 0  | 0  | 0   | 0   | 21 | 29  | 50 |

- ・7月の水揚量は5.6トンでした。
- ・主体はメジマグロで、4.6トンの水揚げがありました。

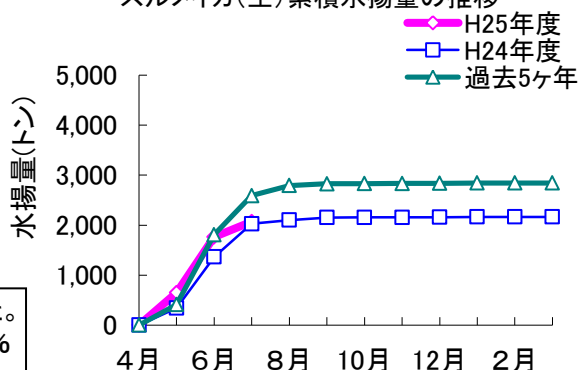
◎いか釣 県内主要地区の水揚量(平成25年7月) 単位:トン

| 地 区     | 隻数  | 水揚量 |
|---------|-----|-----|
| 山 北     | 20  | 7   |
| 岩 船     | 41  | 40  |
| 新 潟     | 314 | 175 |
| 両 津     | 231 | 86  |
| 計       | 606 | 308 |
| 前 年     | 726 | 662 |
| 5 年 平 均 | 879 | 779 |

隻数:操業した延べ隻数

- ・7月の水揚量は前年比46%、平年比(過去5ヶ年比)40%でした。
- ・1隻1操業当たりの水揚量は372kgで、前年比34%、平年比33%と、前年・平年を下回りました。
- ・4~7月の累積水揚量は2,073トンで、前年比102%、平年比80%となりました。
- ・7月の水揚量が減少したのは、魚群の北上が早かったためと考えられます。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



◎大型クラゲ情報

(独)水産総合研究センターや関係機関が東シナ海や対馬海峡などで調査を実施し、(社)漁業情報サービスセンターが各機関、各府県の出現情報などを取りまとめています。

8月20日までに公表された情報によると、大型クラゲの出現は、東シナ海・黄海では前年同期よりも少なく、対馬海峡では前年同期と同水準となっています。

日本沿岸水域では、7月下旬に対馬の定置網で約20個体の入網が確認され、8月には現在までに山口県～兵庫県沖の山陰海域で出現が確認されています。今のところまとまった量の入網はありませんが、本県の海域へどの程度来遊するかは不明な状況です。今後の情報には十分ご注意ください。

大型クラゲの情報は、ホームページにも掲載しています: <http://www.pref.niigata.lg.jp/suikai/2013kuragejoho.html>

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(富山県、石川県は前年同旬比)

山形県(7月)

定置網:ブリ類4.4t(74%)、アジ3.7t(101%)、採貝藻漁業:イワガキ54.4t(75%)、サザエ4.9t(123%)、はえ縄漁業:マグロ10.1t(66%)、タイ類1.6t(133%)

富山県(7月中旬)

定置網:マイワシ86.7t(-%)、アジ類25.6t(51%)、漁船漁業:貝類18.6t(129%)、シロエビ17.2t(94%)、アラ・ハチメ類1.6t(89%)

石川県(7月下旬)

定置網:マイワシ39.4t(1271%)、フクラギ32.8t(178%)、まき網:マイワシ655.8t(102%)、底びき網:アマエビ21.2t(133%)、刺網その他:サザエ39.8(88%)、ペニズワイガニ35.0t(157%)、マダコ9.7t(93%)、小型いか釣り:スルメイカ16.1t(74%)